

## 地下貯水槽 分析結果(平成26年12月22日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:48		7:52		8:07	7:58								
塩素濃度(ppm)		9		10		9	5								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.0E-2		<2.0E-2		<2.4E-2	<2.2E-2								
	Cs-134	<3.9E-2		<3.7E-2		<4.4E-2	<3.7E-2								
	Cs-137	<6.2E-2		<5.5E-2		<6.4E-2	<5.7E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		1.9E-1		<2.8E-2		4.4E-1	<2.8E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:44		7:40		8:10	8:02								
塩素濃度(ppm)		12		10		5	10								
放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.6E-2		<2.4E-2		<2.6E-2	<2.6E-2								
	Cs-134	<3.9E-2		<4.1E-2		<3.8E-2	<3.6E-2								
	Cs-137	<6.4E-2		<5.8E-2		<6.4E-2	<5.4E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		9.5E+1		8.7E+0		1.6E+0	1.0E+1								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1) 〇.〇E±〇とは、〇.〇×10<sup>±〇</sup>と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。

(注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。

## 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(平成26年12月22日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
採取時刻	/	/	/	/	/	/	/	8:32	8:13	8:47	7:54
塩素濃度(ppm)	/	/	/	/	/	/	/	5	9	10	9
全ベータ(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	/	/	/	/	/	/	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2
トリチウム(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	/	/	/	/	/	/	分析中	分析中	分析中	分析中

半減期 トリチウム:約12年

(注1)O.OE±Oとは、O.O×10<sup>±O</sup>と同じ意味である。

(注2)検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。